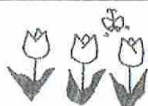


3月の行事予定

- 3/5 (金) 性虐待者のための祈りと償いの日
初金 (18:00) 十字架の道行き (18:30)
- /6 (土) 中・高生会 (19:00)
- /11 (木) 東日本祈りの鐘 (14:46)
- /14 (日) 司牧評議会
- /17 (木) 日本の信徒発見の聖母
- /19 (金) 聖セバの祝日
- /21 (日) 財務委員会
- /23 (火) 卒園式
- /25 (木) 神のお告げ
- /27 (土) ワックスかけ、屋外清掃 (9:00)
- /28 (日) 受難の主日 (枝の主日)
世界青年の日
- 4/1 (木) 主の晩餐 (19:00)
- /2 (金) 主の受難 (19:00) (大斎・小斎)
聖地のための献金
- /3 (土) 復活徹夜祭 (19:00)
入園式 (9:00~10:30)
- /4 (日) 復活祭 (9:00)



性虐待者のための祈りと償いの日 (3/5)

2016年、教皇フランシスコは、子どもに対する教会のリーダーの責任について明確に意識できるように、神により頼む日として、この日を設けました。四旬節第2金曜日と定め、祈りと償い、被害者の痛みを学ぶ機会としました。教会のリーダーが犯した罪を認め、共同体として神からゆるしを願い、被害者とその家族のために祈ります。

お知らせとお願い

- ◎教皇様が出された聖ヨセフを普遍教会とする150周年記念冊子「父の心」を教会から皆さんにプレゼントすることになりました。お持ち帰り下さい。
- ◎洗礼式が復活徹夜祭と復活祭にあります。
- ◎聖体奉仕者が決まりました。〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんです。数回研修に参加します。
- ◎教会のマイクが新しくなりました。〇〇かかりました。
- ◎教会の屋根の塗装〇〇、1階廊下の床の修理(シロアリ)に同じ位かかります。特に屋根を急ぎます。ご協力をお願いします。
- ◎3/25 (木) カリタス修道院の聖堂の落成式があります。
- ◎4/4 は全員掃除ですが、復活祭ですので1週ずらします。ご了承下さい。

「聖ヨセフ」

3月19日は聖ヨセフの祝日です。教皇フランシスコは昨年12/8~今年12/8を「ヨセフ年」と決めました。また、今年3/19~来年6/22を、家庭と婚姻による愛について考える「愛のよろこび」を考える特別年とすることにしました。「この全世界の家庭と共にする旅路をナザレの聖家族、ことに献身的な伴侶で父親だった聖ヨセフに委ねましょう」と言われました。

聖週間と聖なる過ぎ越しの3日間



復活祭の1週間前の日曜日(枝の主日)にキリストが最後に弟子達と共に上り、群衆が枝をかざして迎えたことを記念して、枝を手に持って行列する式が行われます。聖週間の始まりです。

- 聖木曜日・・・主の最後の晩餐
- 聖金曜日・・・主の受難(大斎・小斎)
- 聖土曜日・・・復活徹夜祭

キリストが死を「過ぎ越し」て新しい命に移られたことを3日間で記念するのです。教会暦1年の中心であるこの聖なる3日間の典礼に参加しましょう。ミサは午後7時からです。

聖地のための献金 (4/2)

主の受難と死を記念する聖金曜日に捧げる献金です。1887年教皇レオ十三世はカトリック教会の全ての小教区に聖地のための献金を命じました。全世界からローマ教皇庁に集められた献金は、現在イタリヤ、ヨルダン、キプロス、パレスチナ自治区内にある数多くの巡礼地や、聖地の貧しい兄弟の為に使われます。

「東日本祈りの鐘」3/11 (木)

2011・3・11に起こった大地震と大津波が東日本を襲いました。10年経た今も余震がありました。いつどこで何があるか分かりません。被災された〇〇さんの発案で震災を忘れない為、被災された方への励ましのために南教会では2015年から14:46に鐘を鳴らしています。可能な方は教会までお越し下さい。または、心を合わせてそれぞれの場でお祈り下さい。



日本の信徒発見の記念日 3/17 (木)

長崎浦上の潜伏キリシタン達10数名が1865年大浦天主堂で「フイグヤン神父に「サマリアのご像はどこ？われらの旨、あなたの旨と同じ」と信仰を告白した。250年間、司祭が来る時を待ちながら信仰を守ってきたキリシタンがいたことを示したこの出来事は全世界の教会に大きな驚きをもたらした。2015年から日本固有の祝日として祝う事になった。

ミサ典礼奉仕者

月/日	第1朗読	第2朗読	待者	オルガン奏者	聖歌隊	掃除
3/7						全
/14						3
/21						1
/28						2
4/4						3

都合のつかない場合は、代わり合って責任を持って、お願いします。

- 1班 清武、木花、赤江、地区外 (9:00)
 - 2班 恒久 (9:00) 3班 大塚、月見が丘、中村(9:00)
- (掃除は前日、土曜日です) (教会はみんなのものです。掃除をする人が少なく困っています。ご協力をお願いします)

川野シスターのイタリア体験記

(思い出のおすそ分け)

マリア・マゲダレナ川野恩美 ⑥

胸はドキドキ、6人掛けのボックスタイプの私の前には小さな男の子を連れた親子。一目見て外国人の一人旅だと分かる私に、どこから来たのかと親切に声を掛けてくださって、片言のイタリア語で答えていると、男の子がじつと私の口元を見ている。

しばらくすると、急に舌を出してわたしに見せて、「あなたの舌も見せて」と。慌てたのは「両親、ごめんさいね」と言いながら男の子を止めるけれど、子供は繰り返し「見せて」の連続。仕方がないので「ペー」と舌を出して見せたら、「普通だ。どうして？なんでそんな風に話すの？」と不思議そう。

どうやらRの発音がうまくいかない私の舌の形が、自分たちと違うかと思ったようでした。(続く)